

学校教育目標：自ら考え本気で学ぶ子 明るく思いやりのある子 元気でやりぬく子



本気

春日部市立正善小学校

学校だより 11月号

平成29年度 No.8

平成29年11月1日

一人一人の瞳が輝き、磨き合い・高め合いながら、伸びる喜びを味わえる学校

備後第二小から正善小へ

校長 大森 正樹

先月21日のふれあい祭では、雨天の中たくさんの方に来校していただき、たくさん笑顔溢れる交流の場となりました。PTAの役員さんをはじめご協力いただきました方々に感謝いたします。たくさん卒業生も集まり、「〇〇先生に教わったんだ。」「●●先生に会いたい。」という声が、あちらこちらから聞こえました。また、以前に本校に勤められていた先生方にもお越しいただき、昔の思い出や近況などを楽しそうに話す姿が印象的でした。

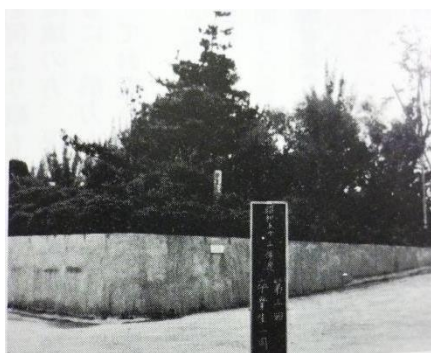
さて、様々な出会いの場となる正善小学校は、今から42年前に誕生しました。学校沿革誌の記録によると、昭和50年11月17日に、正式に校名が変更となり、(仮称)備後第二小学校から正善小学校となったとの記録があります。そして、昭和51年4月1日に開校しました。児童数は、新1年生が205名、2年生以上は、備後小から433名、武里小から203名、その他(転入?)33名、合計874名のスタートでした。クラス数は23クラス、教職員数は市費職員も含めて35人だったそうですから、今の約2倍のとても大きな学校としてのスタートでした。

最初の卒業記念アルバムには、昭和51年3月29日の埼玉新聞のコピーが挟まっており、その記事には、「正善小いよいよ四月開校」との見出しと共に、完成した正善小学校の写真が大きく掲載されていました。また、当時の田中市長、森教育長からのあいさつも掲載されており、教育に対する思いが強く伝わってきました。

その後も様々な形で、銅像・植樹・遊具などの寄贈もあり、地域の多くの方々から愛されて、正善小学校を育てていただいているのだと、うれしく感じました。

そして今、開校当初の写真では、ほとんどなかった樹木も、今では約千本を数え、とても大きな木に成長しています。正善小学校の子どもたちの保護者の中にも、正善小学校を卒業している方が増えてきました。5,678人の卒業生、443名の在校生、保護者、地域の方、教職員にとっても、温かな思い出とふれあいの場となるよう、正善小学校を良い学校へと成長させたいと思います。今後も、ご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

なお、今月の11日(土)にはオープン参観を予定しています。2校時(9:40~10:25)とその後の校内音楽会を公開いたします。たくさんの方にご来校をお待ちしています。



開校当時の正門前の写真です。保存されていた写真白黒のものでした。まだ銅像もありませんでした。

10月の正善小学校 …◆実りの秋◆行事を通して成長しています

箱根・鎌倉へ修学旅行に行ってきました。(10月5日・6日)

鎌倉では、自分たちで考えたコースを巡り、小学校生活の思い出に残る修学旅行となりました。



鶴岡八幡宮



高德院



江ノ電鎌倉駅前



寄せ木細工



箱根関所



彫刻の森

◆第3回放課後子ども教室 10/17 (火) ◆

今回の子ども教室は、折り紙教室を中心に、こま回し、だるま落とし、おてだま、あやとりなどの昔の遊びをしました。折り紙教室は、10名の指導者の方々をお迎えし、めずらしい折り方も教えていただきました。子どもたちは夢中で取り組みました。



◆4年社会科見学 10/19 (木) ◆

4年生が、社会科の学習として、環境衛生センター、庄和浄水場、首都圏外郭放水路の見学に行きました。子どもたちは、教室で学習したこと実際に目にすることができ、興味深く見学していました。しおりにたくさん記録をしました。



◆地震体験車による地震体験訓練 10/18 (水) ◆

市の防災課の方々のお世話になり、地震体験車「ゆらりん」による地震体験訓練を実施しました。6年生が震度6強の揺れを体験しました。学級では、登下校中に地震が起きたらどうするかについて学習しました。地震の怖さを実感し、どうすべきかを考えました。



◆自転車免許講習 10/24 (火) ◆

4年生が自転車運転免許講習を受講しました。実技では、警察の方や交通指導員さんに指導していただきました。筆記テストも行い合格者は、自転車運転免許が渡されました。交通事故に遭わないよう正しく運転して欲しいです。

